

令和 7 年 5 月 19 日

— 「療養計画書導入患者に対する薬局薬剤師介入の効果に関する後方視的観察研究」への参加ご協力をお願い（情報公開）—

記

臨床研究課題名：療養計画書導入患者に対する薬局薬剤師介入の効果に関する後方視的観察研究

研究責任者： 愛知学院大学薬学部医療薬学講座 准教授 浦野公彦
研究対象施設責任者： レモン薬局新貝店 加藤安宏

研究概要：

「療養計画書」というのは、高血圧や糖尿病、脂質異常症といった慢性的な病気を持つ患者さんに対して、医師が治療の目標や検査値の目安をわかりやすくまとめて渡す用紙です。この計画書は、患者さんが自分の健康状態を理解しやすくするためのものであり、病院と薬局の連携にも役立ちます。

静岡県磐田市にあるレモン薬局 新貝店では、患者さんがこの療養計画書を持って薬局に来たとき、薬剤師がその内容を確認し、お薬の飲み方や生活のアドバイスなどを必要に応じて行っています。これらの対応は記録として残されています。

この研究では、薬局に集まった過去の記録をもとに、療養計画書が導入される前と後で、また薬剤師がどのように関わったかによって、患者さんの血圧・血糖・コレステロールなどの検査結果がどう変わったかを比べて調べます。

この研究を通じて、薬局の薬剤師が患者さんの治療にどの程度役立っているのかを明らかにし、より良い医療の形を考えることを目的としています。

研究期間：

研究期間は、愛知学院大学薬学部臨床研究倫理審査委員会承認後から 2026 年 3 月 31 日まで

研究結果の公開：

得られた結果は学会、論文にて発表します。被験者から研究結果の公開の申し込みがあった場合は、必要に応じ研究結果を公開します。なお、学会および論文にて発表した後は、個々のデータを削除することはできませんので、あらかじめご了承ください。

個人情報の保護：

「ヘルシンキ宣言」・「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等の各関連規則を遵守して、本研究を実施します。レモン薬局で収集したデータは愛知学院大学薬学部医療薬学講座に提供され、愛知学院大学薬学部医療薬学講座において比較・分析を行います。提供するデータは、個人が特定できないように加工した後に、愛知学院大学薬学部提供するため、個人情報が漏出することはありません。

様式10-2

対象者となる方でこの研究での調剤録および薬歴の使用に同意されない場合や、ご不明な点がございましたら、「連絡先」に申し出て下さい。

本研究は、愛知学院大学薬学部臨床研究倫理委員会より承認を得て、情報公開を行っております。

以上

連絡先:

愛知学院大学薬学部 医療薬学講座 浦野公彦

Tel: 052-751-2561

レモン薬局新貝店 加藤安宏

Tel: 0538-24-7888